

2023年3月31日

インビザライン・ジャパン株式会社

株式会社モリタ

## インビザライン・ジャパン、モリタと日本における iTero™ スキャナーと、マウスピース型矯正装置インビザライン Go™ の 販売代理店契約を基本合意

インビザライン・ジャパン株式会社（米国アライン・テクノロジー<以下、アライン社>の日本法人。東京都品川区、代表取締役：松本 貴嗣、<以下インビザライン・ジャパン>）と、株式会社モリタ（大阪府吹田市、代表取締役社長：森田 晴夫、以下モリタ）は、2023年3月31日、口腔内スキャナー「iTero™（アイテロ）」とマウスピース型矯正装置「インビザライン Go™（ゴー）」の日本国内での販売代理店契約の基本合意に達したことをお知らせいたします。なお、モリタでの販売開始は2023年5月8日となります。

昨年、政府が「国民皆歯科健診」を発表するなど、デンタルヘルス、歯科治療に関する意識は高まっています。また歯列矯正においても訪れる患者様の数は年々伸長しています。その中で今回の契約により、インビザライン・ジャパンは、モリタの持つ販売網と顧客接点を活かすことで日本国内における販売、サービス能力が向上し、お客様へのサービスのさらなる改善を期待しています。モリタは、取り扱い製品に「iTero」、「インビザライン Go」が加わることで歯科矯正分野におけるデジタル機器のラインナップ強化となり、お客様へ提供できるソリューションを拡げていくことを目指しています。両社のブランドとノウハウを活用することで新しい市場の拡大と歯科医療の発展に貢献していきます。

アライン社では、歯科医院の生産性、患者様の治療コンバージョンを上げる一貫したソリューションを「アライン デジタルプラットフォーム」として提供しています。次世代型口腔内スキャナー（iTero）によるデジタル印象採得、デジタル治療計画ツールなどで治療効率を上げ、歯科矯正のDX（デジタルトランスフォーメーション）を牽引しています。

### ■対象となる製品

iTero™（アイテロ）：

iTero エLEMENTは、先進的なアライン デジタルワークフローの一翼を担う口腔内スキャナーです。患者様とのコミュニケーションを向上させるための優れたビジュアル化機能の特徴としています。iTero ELEMENTを使用することにより、歯科医師は適切な臨床診断を下し、患者様は自身の口腔内の状態や歯科医師より提案された治療内容をより深く理解できるようになることが期待されます。臨床的な補綴ニーズに対応する iTero ELEMENT 口腔内スキャナーは、診断機能でオーラルヘルスの改善、さらにインビザライン Go のためのワークフローをサポートします。



インビザライン Go™ :

インビザライン Go は、一般歯科医向けに簡素化して開発されたマウスピース型矯正装置です。比較的軽度な不正咬合症例、補綴治療前の前歯の移動、大白歯を動かさない症例などの矯正治療に用いる事を目的としています。症例選択を支援する症例評価ツールを提供し、軽度から中等度の不正咬合症例に対する治療の選択肢として、予測実現性のある治療計画の作成を支援します。



invisalign® go

#### インビザライン・ジャパン株式会社

インビザライン・ジャパン株式会社は、「マウスピース型矯正装置」のパイオニア企業、米国アライン・テクノロジー社 (Align Technology, Inc. 以下アライン社) の日本法人です。アライン社は、独自に開発した先端3次元画像化技術を使った歯科矯正装置インビザライン・システム (Invisalign System)、口腔内スキャナーiTero、CAD/CAM ソフトウェア exocad の設計、製造、販売活動をグローバルに展開しています。世界全体で 23 万人以上の歯科医を顧客に持ち、診療効率を向上させるデジタル矯正、修復ワークフローを可能にし、グローバルで5億人のコンシューマーマーケットにアクセスする機会を握っています。インビザライン・システムは、これまでに世界全体で 1,450 万人を超える患者様が治療を受けており、独自のテクノロジーとサービスを統合したアライン デジタル プラットフォームを通じて、患者様と一般消費者、矯正歯科医と一般歯科医、ラボおよびパートナーのためのシームレスなエンド ツー エンドなソリューションを提供。デジタル歯科治療の進化を推進しています。

日本法人：インビザライン・ジャパン株式会社 <http://www.invisalign.co.jp/>

米国本社：アライン・テクノロジー [www.aligntech.com](http://www.aligntech.com)

#### 株式会社モリタ

株式会社モリタは、1916年に歯科医療器材の輸入商社としてスタートし、2016年に創業100年を迎えた歯科の専門商社です。100年以上にわたって、「すこやかで笑顔あふれる社会をつくること」を目指しています。歯科医療機器の販売から開業・経営コンサルティング、医療情報提供まで行い、歯科医療機器卸国内でトップシェアを占めています。患者さんが横になり歯科医師が座って診療する水平位診療システムの世界初の開発など独創的な商品開発をグループ会社やパートナー企業と推進、国内のみならず海外へも輸出することでグローバルに事業展開し、歯科医療の現場に高品質な商品・サービスをお届けしています。近年は歯科医療の革新を生み出すDXにも積極的に取り組んでいます。AIやビッグデータ活用の研究、デジタル化が進む歯科医療の先を読み切り拓くための施設「MDSC (Morita Digital Solution Center)」(大阪)を2020年に開設。2023年にはMDSC (東京)やXRコンテンツなどによる次世代体験型の複合施設「Dental Plaza Tokyo」を開設し、歯科医療従事者・患者さん両方にとって、より良い診療環境の構築に尽力しています。創業時より引き継がれてきた「四恩の精神」「進取の気性 (気象)」「紳商」をすべての活動の土台とし、すこやかで笑顔あふれる社会の実現に貢献する企業として成長を続けてまいります。

コーポレートサイト <https://japan.morita.com/>

#### 報道関係者からのお問い合わせ先

インビザライン・ジャパン株式会社  
コーポレートコミュニケーション  
佐々木洋子 e-mail : pr-jp@aligntech.com

株式会社モリタ  
マーケティング部メディアプランニンググループ 広報・PR  
川久保圭剛 e-mail : yoshitakekawakubo@morita.com